

6月 自然教室便り

辻本 信一

佐保台小学校 放課後子供教室 実施報告

平成30年6月6日(水)、午後2時半から午後4時まで、佐保台小学校にて同校放課後子供教室の新年度はじめての「自然教室」を実施しました。

晴天であれば、校庭での植物観察と教室での自然工作実施の予定が、この日は朝からあいにくの雨。急遽雨バージョンに代え体育館内での実施となりました。それでも子供たちは元気いっぱい、室内用の「自然遊び」、「自然工作」全てのメニューに笑顔で挑戦してくれました。



【さあ、みんなで頑張ろう！】

当日の参加者は1年生から6年生までの61名。当会スタッフは10名でしたが、先方コーディネーター・見守り隊のお母様方8名もそこに加わっていただき、お手伝いいただきました。



【オナモミダーツ】

【緑のクイズ】

自然遊びではオナモミの実を使ったオナモミダーツに興じ、自然学習に遊びの要素を取り入れた緑のクイズでは、目を輝かせお互いの知識を競い合う子供たちの姿が印象的でした。

カタバミの10円玉磨きでは、ピカピカに磨き上げた10円玉を大事そうにポケットにしまい込み持ち帰る姿が目につきました。

また自然工作のジュズダマブレスレットと「無事帰る」お守りの意味もこめたカエルのストラップは子供たちにも大人気。満足そうな笑顔があふれました。最後には「童謡カエルうた」の大合唱。

こうして楽しかった一日の幕を閉じました。

育英小学校 校庭の自然観察会 実施報告

6月11日(月)午前11時から12時半まで、奈良市法蓮町・育英小学校の1年生8名、2年生18名を対象に校庭での自然観察会を実施。10名の方にスタッフとしてご協力いただきました。

1年生は、①カタバミ(三つの魔法) ②クロガネモチ(字が書ける葉っぱ) ③ヤツデ他(面白い葉の形)をテーマに校



【元気に校庭に集合】

庭で植物観察。観察ポイントを絞り込んだおかげで、子供たちの集中力も高まり、私たちの話にしっかり耳を傾けてくれました。

2年生は、①野草を使った草カルタ②ミラーウォーク(不思議な散歩)③イロハカエデ(プロペラ飛ばし)を行い、「自然遊び」を通じ自然について学びました。

今年初めて実施した「草カルタ」は、下見の時お邪魔した校庭で26種類の草花を確認できたことがヒントとなり生まれました。見過ごされがちなこれらの草花にすこしでも関心を持ってもらい親しんでもらうことを目的とした(名前入りの写真パネルを用意し、1枚ずつ見せながら、その野草をカルタよろしく探してもらう)ゲームです。



【草カルタ】



【ピカピカの10円玉】

教室でのカタバミの10円磨きは、こちらでも大好評。全員が10円玉をピカピカに磨き上げ「お家の人に見せる。」と意気揚々と持ち帰りました。

自由テーマの自然工作のストラップ作りでは、見本を目にしながらかも、それを真似ず、自分なりの作品を作ろうとする子供たちが目立ち、大いに感心させられました。中には台座をはみ出して飾り付けをする子もいて、たくましさを感じました。

自然と子供たち、楽しい発見がいっぱいの自然教室に皆さまも、ぜひ一度ご参加ください。